

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年08月30日

計画の名称	裾野市における住宅・建築物及び市街地の安全性の向上（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	裾野市												
計画の目標	住宅・建築物の耐震化や住宅市街地の防災対策を行うことにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	158	A	156	B	0	C	2	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	1.26	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値	最終目標値 (R7末)
1	住宅の耐震化率を上げる。 住宅土地統計調査等の統計データや事業の実施状況をもとに算出する。 住宅の耐震化率＝耐震性が確保された住宅数／全住宅数	91%	%	95%
2	狭あい道路を解消する。 事業の実施状況をもとに算出する。 狭あい道路整備延長	0m	m	100m

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
裾野市国土強靱化地域計画に明記される要素事業：A全て																

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	裾野市	直接	裾野市	—	—	住宅・建築物安全ストック形成事業	住宅の耐震診断・市内全域	裾野市	■	■	■	■	■	6		—
			わが家の専門家診断事業																
	A16-002	住宅	一般	裾野市	間接	個人	—	—	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断及び改修等・市内全域	裾野市	■	■	■	■	■	57		—
			わが家の専門家診断事業を除く																
	A16-003	住宅	一般	裾野市	直接	裾野市	—	—	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路整備等・市内全域	裾野市	■	■	■	■	■	93		—
											小計						156		
										合計						156			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	15	5	7		
計画別流用増△減額 (b)	0	2	0		
交付額 (c=a+b)	15	7	7		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	15	6	7		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	1	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	14.28	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		木造住宅の耐震改修事業（補強計画一体型）において、予定していた住宅が実施できなかったため。			